

エコアクション21 2023年度 環境経営レポート



(対象期間：2023年4月1日 ～ 2024年3月31日)

発行日：2024年5月15日

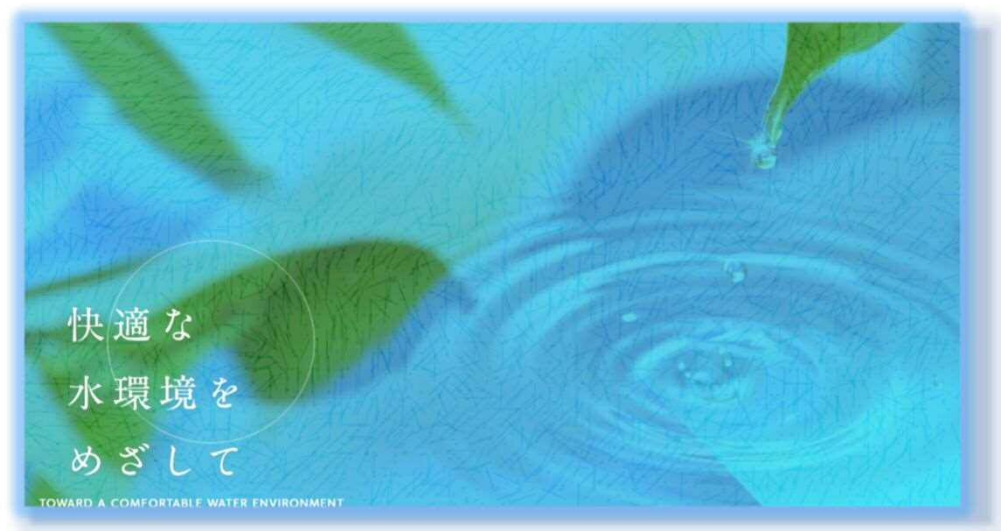


光設計株式会社
HIKARI SEKKEI Co., Ltd.



目 次

項 目	ページ
組織の概要	1
事業概要	2
環境経営方針	3
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	4
主な環境負荷の実績	5
環境経営目標及びその実績	5
環境経営計画の取組結果とその評価	6
緊急事態の試行訓練	9
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反 訴訟等の有無	9
代表者による全体の評価と見直し・指示	10
これまでの環境活動の紹介	10



組織の概要

更新日：2024年5月15日

- (1) 名称及び代表者名
光設計株式会社
代表取締役社長 大櫛 博之
- (2) 所在地
本 社 徳島市川内町平石住吉189番地2
鳴門営業所 徳島県鳴門市撫養町岡崎字二等道路西48-2
吉野川営業所 徳島県吉野川市鴨島町飯尾550-210
小松島営業所 徳島県小松島市小松島町房浜74-1
- (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
責任者 取締役 桑内 武夫 TEL：088-665-6211
担当者 総務部 坂東 真衣 TEL：088-665-6211
- (4) 事業内容
土木・農業土木の調査・測量・計画・設計及び技術管理業務
- | 登録事業名 | 登録番号 |
|-----------|------------|
| 建設コンサルタント | 建03第7306号 |
| 測量業 | (9)-11816号 |
- (5) 事業の規模
売上高 1億5千万円
従業員数（本社） 12名
延べ床面積（本社） 602㎡
- (6) 事業年度 4月1日～3月31日

認証・登録の対象組織・活動

登録組織名： 光設計株式会社

対象事業所： 本 社
(3営業所は環境負荷がないので除外します)

対象外： なし

活動： 土木・農業土木の調査・測量・計画・設計及び技術管理業務

事業概要

光設計株式会社は、水の総合コンサルタントとして、昭和41年の創業以来、上下水道、工業用水および農業用水など生活の基盤となる水の安定供給を目指し業務に取り組んでおります。

近年、地球温暖化に伴う気候変動、都市化の進展等の影響により、水循環の健全性が損なわれている状況にあります。安定取水の確保と公共用水域の水質保全が可能となるように環境負荷を軽減し、水循環の健全性の確保に努めます。

*事業内容

建設コンサルタント業務 (上水道、下水道、工業用水、簡易水道、簡易給水施設 一般土木、農業土木、農・林・漁業集落排水、施工監理 等)
測量全般、水質調査、環境調査、環境アセスメント
上下水道施設管理素面台帳作成、その他管理図面台帳作成

*事業例



管路機能保全業務

簡易水道浄水施設設計業務

配水管架替に伴う実施設計業務



配水池設計業務

飲料水用耐震性貯水槽設計業務

環境経営方針

<環境経営理念>

光設計株式会社は、建設コンサルタントとしての事業活動を行う上で、環境負荷の低減や環境に配慮した活動を適切に取り組むことは社会的責務であると考えています。当社では、この責務を全うするために、自主的・積極的に環境への取り組みを推進します。

<環境保全への行動指針>

私たちは、次のことについて重点的に取り組みます。

- 1．二酸化炭素排出量の削減
- 2．廃棄物排出量の削減
- 3．水使用量の削減
- 4．コピー用紙消費量の削減
- 5．グリーン購入の推進
- 6．環境に配慮した計画設計の提案
- 7．社員の働く環境の改善の推進
- 8．環境方針を全従業員に周知徹底し、環境経営レポートにより公表する
- 9．環境法規制や社会的規範の遵守
- 10．会社周辺の清掃活動を推進

これらについて環境経営目標、環境経営活動計画を定め、定期的に見直しを行い、継続的改善に努めます。

この環境方針を全ての従業員に周知します。

制定日：2021年4月1日

改定日：

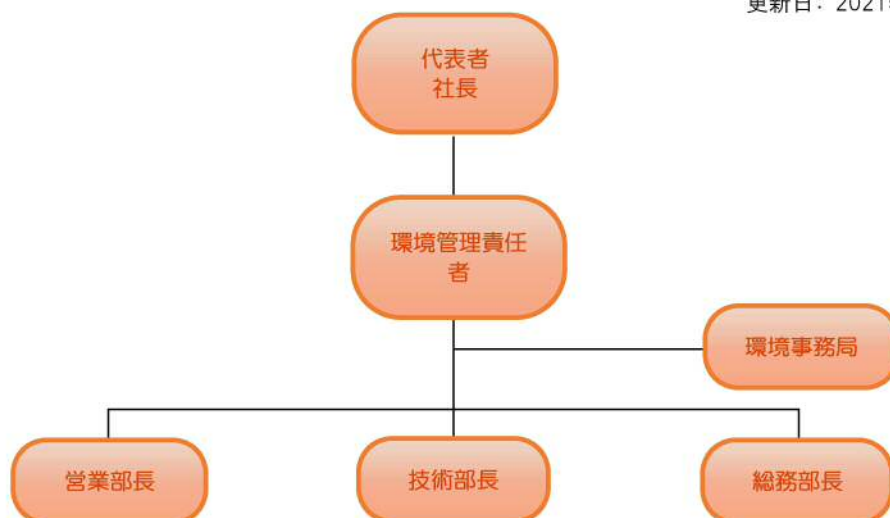
光設計株式会社

代表取締役

大 櫛 博 之

環境経営組織図及び役割・責任・権限表

更新日：2021年10月1日



	役割・責任・権限
代表者（社長）	- 環境経営に関する統括責任 - 環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備 - 環境管理責任者を任命 - 環境経営方針の策定・見直し - 環境経営目標・環境経営計画書を承認 - 代表者による全体の評価と見直し、指示 - 環境経営レポートの承認
環境管理責任者	- 環境経営システムの構築、実施、管理 - 環境関連法規等の取りまとめ表を承認 - 環境経営目標・環境経営計画書を確認 - 環境活動の取組結果を代表者へ報告 - 環境経営レポートの確認
環境事務局	- 環境管理責任者の補佐、EA21の事務局 - 環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 - 環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 - 環境活動の実績集計 - 環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 - 環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 - 環境関連の外部コミュニケーションの窓口 - 環境経営レポートの作成、公開（事務所に備付けと地域事務局への送付）
部門長	- 自部門における環境経営方針の周知 - 自部門の従業員に対する教育訓練の実施 - 自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 - 時部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施 - 自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成 - 試行・訓練を実施、記録の作成 - 自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	- 環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 - 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

主な環境負荷の実績

項 目	単位	2022年度	2023年度
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	25142.4	21828.3
一般廃棄物排出量	kg	1,576	1,932
総排水量	m ³	138	138

環境経営目標及びその実績

項 目	2020年度 20年4月1日～21年3月31日 実績(基準値)	2023年度 目 標 基準比3%削減	2024年度 目 標 基準比4%削減	2025年度 目 標 基準比5%削減
二酸化炭素排出量(kg-CO ₂ /年)	28,183.80	27,338.28	27,054.71	26,773.49
電力使用量 (kWh/年)	39,427.00	38,244.19	37,849.92	37,455.65
液化石油ガス(LPG) (kg/年)	14.88	14.43	14.28	14.14
燃料使用量 ガソリン (L/年)	3,046.89	2,955.48	2,925.01	2,894.54
一般廃棄物 (kg/年)	2,970.0	2,880.9	2,851.2	2,821.5
水使用量 (m ³ /年)	229.00	222.13	219.84	217.55
コピー用紙消費量 (箱/年)	61	59	58	58
グリーン購入 (ファイル) グリーン商品 (品目/年)	44	45	46	47
環境に配慮した計画設計の提案推進 (講習会) (4回/年)	年 4 回	年 4 回	年 4 回	年 4 回
職場環境の把握 (会議) (4回/年)	年 4 回	年 4 回	年 4 回	年 4 回
会社周辺の清掃活動 (3回/年)	年 3 回	年 3 回	年 3 回	年 3 回

二酸化炭素排出係数 0.535 (2019年度四国電力)

※化学物質を使用していないので、目標に設定していません。

項 目	目標値	取組み期間実績	達成率(%)	評価
二酸化炭素排出量(kg-CO ₂ /年)	27,338.28	21,817.98	125	◎
電力使用量 (kWh/年)	38,244.19	31,270.00	122	◎
液化石油ガス(LPG) (kg/年)	14.43	6.65	216	◎
燃料使用量 ガソリン (L/年)	2,955.48	2,189.18	135	◎
一般廃棄物 (kg/年)	2,880.9	1,932.0	149	◎
水使用量 (m ³ /年)	222.13	138.00	160	◎
コピー用紙消費量 (箱/年)	59	26	226	◎
グリーン購入 (ファイル) グリーン商品 (品目/年)	45	63	140	◎
環境に配慮した計画設計の提案推進 (講習会) (4回/年)	年 4 回	年 4 回	100	○
職場環境の把握 (会議) (4回/年)	年 4 回	年 4 回	100	○
会社周辺の清掃活動 (3回/年)	年 3 回	年 3 回	100	○

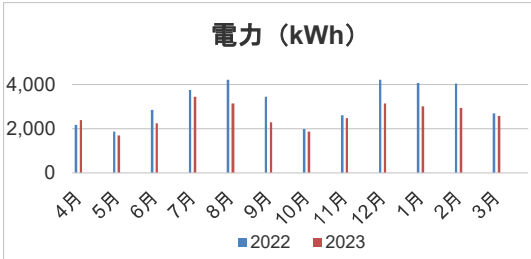
評価：◎110%以上、○90%以上110%未満、△50%以上90%未満、×50%未満

環境経営計画の取り組み結果とその評価

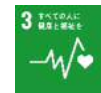
数値目標：○達成 ×未達成

活動：◎110%以上、○90%以上110%未満、△50%以上90%未満、×50%未満

電力による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	空調温度管理を徹底したことや不要照明の消灯を心がけた結果、目標達成する事ができた。扇風機やサーキュレーターを使用し部屋の温度を調節したことも要因であると考えられる。引き続き電力使用量の削減に取り組みたい。
空調温度の適正化（夏季：28℃、冬季22℃）	○	
不要照明の消灯	◎	
エアコン・室外機の簡易点検実施	○	
ノー残業デイの実施（毎週水曜日）	△	
空調温度の適正化	◎	

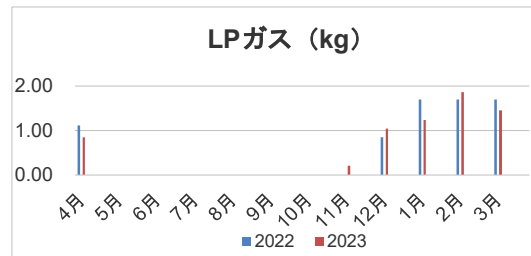


定期的エアコンの掃除を行っています



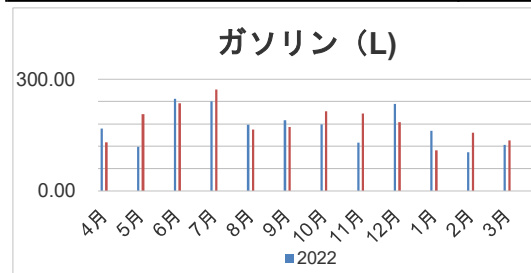
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2022年	2,180	1,861	2,867	3,751	4,214	3,449	1,980	2,620	4,232	4,076	4,045	2,704	37,979
2023年	2,388	1,700	2,251	3,446	3,140	2,297	1,861	2,493	3,151	3,011	2,951	2,581	31,270

LPガスによる二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	冬場は使用量が多くなったが、年間通しては目標を達成する事ができた。今後もLPガス使用量の削減に向け継続して実行する。
冬季以外は給湯の使用を控える	◎	



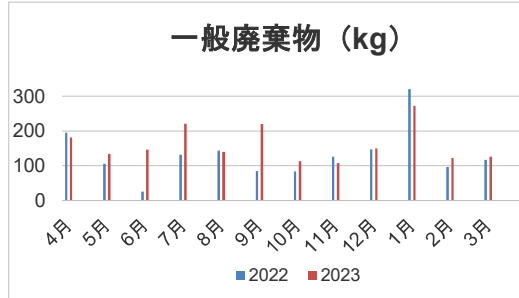
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2022年	1.11	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.85	1.70	1.70	1.70	7.06
2023年	0.85	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.21	1.04	1.24	1.86	1.45	6.65

自動車燃料による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	目標達成することができた。遠方の取引先や現場等への移動が車移動になるため、今後大きく削減する事は難しくなってくるかと思う。そのため車の使用を計画的に行い運転時はエコドライブを推進していきたい。
エコドライブの実施	○	
適正な車輛整備の実施	○	
定期点検の実施	◎	



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2022年	168.03	118.84	247.28	240.72	177.49	189.65	179.10	129.96	233.74	162.00	104.02	124.07	2,074.9
2023年	130.35	206.05	235.14	272.54	164.98	172.11	214.12	208.06	184.32	108.68	156.54	136.29	2,189.2

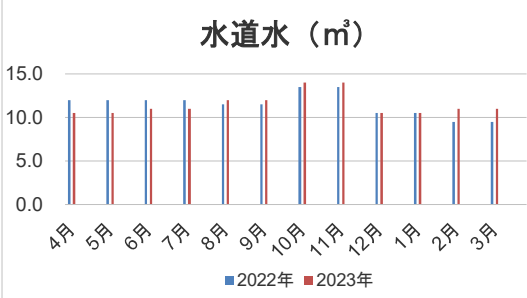
一般廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	分別廃棄を徹底し、詰め替え可能製品を使用することで廃棄物削減を実現できた。今後も分別廃棄を習慣化し、廃棄物削減を心がける。
分別廃棄の徹底	○	
詰め替え可能な商品の購入を推進	◎	
整理・整頓・清掃活動の実施	○	



社員それぞれマイカップを使用しています。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2022年	195	106	26	131	144	85	83	126	147	320	96	117	1,576
2023年	181	134	146	221	139	220	113	107	150	273	122	126	1,932

水道水の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	目標達成することができた。去年度自動水栓を設置し節水につながっている。各自節水を心がけ、目標達成するように引き続き意識強化を行う。
手洗い時、洗い物においては日常的に節水を励行	○	
自動水栓を導入した	◎	



自動水栓を導入しました

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2022年	12.0	12.0	12.0	12.0	11.5	11.5	13.5	13.5	10.5	10.5	9.5	9.5	138.0
2023年	10.5	10.5	11.0	11.0	12.0	12.0	14.0	14.0	10.5	10.5	11.0	11.0	138.0

紙の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	目標達成することができた。初期と比較すれば「紙を使うのがもったいない」という声が聞こえるようになってきている。意識は変わってきているため、来期も引き続き紙の使用量を減らしていきたい。
両面、集約等の機能を活用	○	
ペーパーレス化に取り組む	◎	
印刷物を作成する際は残部が出ないように配慮する	○	
ミスプリントは裏紙として利用	◎	



プリントミスによるコピー用紙をまとめ、裏紙等に再利用しています。

グリーン購入の推進	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	目標達成することができた。使用頻度が多い事務用品にグリーンマーク付きの代替品がある商品が多かったため、達成できた。今後も商品を購入する際は、グリーンマーク付き商品を選定していきたい。
事務用品グリーン購入比率向上	○	
燃費のよい自動車の採用	○	



環境に配慮した計画設計の提案推進	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	目標達成することができた。脱炭素等環境に配慮した配管材が多くでているので、常に新しい情報を取り入れ提案していく事を旨とする。
環境に配慮した計画設計の提案推進会議の実施	○	
環境に配慮した配管材を取り入れる	○	



3ヶ月に1度、環境に配慮した計画設計の提案推進会議を実施しています。最新の製品情報を把握するため、配管講習会を実施しています。

職場環境の把握	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	目標達成することができた。様々な働き方や多様性への知識と理解を深め、全社員が気持ちよく仕事をできる会社を今後も目指していく。
働きやすい組織体制の構築	○	
働き方について定期的に会議する	○	
最新の法令等を適宜確認し周知する	○	



職場環境の改善を図る目的で、意見箱を設置しています。

はぐくみ支援企業に認証されました。



緊急事態の施行訓練

防災センターにて大規模災害が発生したという想定で、社員全員で防災訓練を行いました。

【訓練内容】

- 地震体験：実際に震度7の揺れを体験
- 消火体験：消火器を使って消火方法を学ぶ
- 煙体験：火災が起き室内の煙をかわしながら部屋から避難する
- 暴風体験：風速30mの風を体験した
- 救命体験：救命の基本を模擬人体装置を使って訓練した

実際にそれぞれの体験を行うことで、緊急時にとるべき行動を把握することができました。
いつどのような災害が起こるか分からないので、常に危機意識を持って生活していきたいです。



地震体験



暴風体験



救命体験



消火体験

環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
グリーン購入法	可能な限りの環境物品の選択
道路運送車両法	車両の大きさ・重量、乗車の保安基準
道路交通法	車両の大きさ・重量、通行制限、車両からの積載物のはみ出し、安全運転管理者等
廃棄物の処理及び清掃に関する法律（一般廃棄物）	ゴミ分別排出の実施
廃棄物の処理及び清掃に関する法律（産業廃棄物）	委託契約の締結、許可証の確認
家電リサイクル法	特定家庭用機器（エアコン、TV、冷蔵庫、冷凍庫、洗濯機、衣服乾燥器）の適正処分
フロン排出抑制法	第一種特定製品の適正な運用（定期点検及び簡易点検の実施・記録・廃棄）
特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律	基準適合機械の使用、点検整備の実施により排出ガス性能の維持、適正燃料の使用
浄化槽法	浄化槽の適正な運用（保守点検・清掃・法定点検の実施など）

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。
なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日： 2024年5月15日

代表者名 大櫛 博之

今年度も全ての目標値を達成することができました。
これは、環境経営計画に示した手段を適切に実施していった結果であると考えられます。
エコアクションの取り組みのその考え方と手順を浸透してきたことで
2023年度の取り組みは順調だったと評価します。
今後も社員一同が一丸となり、環境への取り組みを積極的に実施し
環境への負荷を削減してまいります。

環境経営方針	☒ 変更なし	☐ 変更あり
環境経営目標・計画	☒ 変更なし	☐ 変更あり
実施体制	☒ 変更なし	☐ 変更あり

これまでの環境活動の紹介



年3回会社周辺の清掃活動を実施しています。
近隣企業とのコミュニケーションの
活性化を図りながら
「社会・環境への貢献」
「周辺 地域の美化」を
目的として取り組んでいます。